



第九たいむず

Best Answer

No.25 2015.11.19 通刊1167号 担当 GON

ホームページ:www.takasaki9.com メールアドレス:takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)



1ヶ月後は、高崎第九合唱団第42回演奏会当日です。いよいよ本番まで1ヶ月を切ります。練習も今日を含み残り5回です。ドイツ・トリアー公演成功を糧に、全員で演奏会成功に向けしっかりやって行きましょう。

◆「広報たかさき」12. 1号の表紙は、どんなもの？

先週は、練習を早めに切り上げ、広報たかさき12月1日号の表紙撮影になりました。撮影場所が、今使わせて貰っている、練習会場への配慮から急遽市役所ロビーに変わりました。皆様にはいろいろとご迷惑をかけました。

さてどんな写真が撮影され、12. 1号の表紙を飾るでしょう？

高崎パリッシュといい、広報たかさきといい私たちのひたむきな活動を応援、紹介活動をして下さいました。勇気百倍、12.19(土)の音楽センターを満席にすべく、チケット販売に一層の努力をしましょう

高崎パリッシュ11月号は、スマホをかざすと合唱練習が聞こえます。原本を持ち歩きましょう。広報12. 1号もお忘れなく！



◆ 指揮者レッスンは12月3日と17日の2回です

矢崎彦太郎氏による指揮者レッスンは2回です。両日ともお休みをしないよう、遅刻をしないように今から予定を入れておきましょう。3日の詳細な指示に対し、17日に試されます。

◆ チケットの販売促進、団員間融通、残チケットの回収について

チケットの売れ行きはいかがですか？各自1枚でも多く販売する努力をし、第42回演奏会をぜひとも成功させましょう。チケットの売れ行きが今回演奏会の収支を左右します。団の赤字に直結します。チケットは1枚でも売れたらその都度受付で精算してください。

団員配布のチケットの完全消化の為に、先ず**団員間融通を積極利用**しましょう。

つまり、チケットを追加で欲しい方(Aさん)は、付箋に「ご自分のパートと名前、欲しい席種と枚数」をご記入の上、ボードに貼ってください。チケットを譲れる方(Bさん)はその付箋を持って記名されているご本人に声をかけ、希望のチケットと代金を引き換えてください。受付での精算は初めにチケットを持っていた方(Bさん)が行ってください。

どうしても売れない方、この逆に「私どうしても売れません、私のチケットを売れる方いませんか？」のリクエストもしてみましょう。

それでもお手持ちのチケットの販売出来なく**ギブアップの方のチケットは予定を早め、11月26日に回収致します**。団員間融通も含め最後まで努力して下さい。その上で返却致しますよう。

皆で助け合いも含め、一枚でも多く配布チケットを販売しましょう。**動かないと売れません！！**

◆ 身障者用の駐車場について

演奏会に来てくださるお客様で車イス等の方のために駐車場を用意します。利用については、T稲葉さんまで申し込んでください。会場内も車イスの対応をしますので、必ず申し出ましょう。

◆ 演奏会当日の団員用駐車場について

出演する団員に限り、センター北側もてなし広場になります。出入口は北側(NTT側)。使用許可書を発行しますので、お名前、車のナンバーを伺うことになります。

ただし、時間で施錠し、レセプション終了まで出庫できません。終演後に早く帰りたい方は周辺の有料駐車場に入れるか公共の交通機関を御利用ください。御協力お願い致します。

◆ 第九演奏会の写真&CDについて、今週から申込受付開始(先払い)

演奏会の写真撮影は井田写真館様に、CDは群馬音楽センターで録音して団にてCDにします。価格は写真1枚1200円、CD1枚1000円。写真は自宅へ郵送。CDは1月に練習会場で配布。

◆ 足利の第九(12月20日(日)14時開演)、男声助っ人募集！受付中！

高崎には足利から、足利には高崎から、と足利創立以来の仲です。助っ人募集は残念ながら男声のみ。テノール、バス共に10名の応援要請があります。前夜の高崎と全く同じメンバーで演奏会が行われます。基本はJR両毛線で往復しますが自家用車も可。足利名物「古印最中」の注文も受け付けます。助っ人に行ける人は受付まで。

◆ 「高崎の第九」フラッグ、駅から音楽センターまで、旗めいています！！！！

年末の高崎の風物詩「高崎の第九」フラッグが、JR高崎駅から群馬音楽センターまでのシンフォニーロード両側を飾りました。今後、クリスマスイルミネーションも点灯し、街を一気に飾ります。

◆ ポスターとチラシについて

ポスターやチラシは知っているお店に頼みましょう。営利目的には厳しいので、「コンサート」を強調するより「私が出ている地域の行事」「市民コーラス」を強調したほうが協力してくれますよ。

◆ 今後の予定

- 12月 5日(土) ドイツ公演 解団式 18:00~(メトロポリタン高崎)
- 12月19日(土) 第42回 第九演奏会(群馬音楽センター)
- 12月20日(日) 足利の第九(応援)
- 1月 7日(木) 新年会
- 2月28日(日) すみだの第九(有志参加/申し込みは締切済)



第8回ヨーロッパ公演<第8報>

8日目、「ブルータワーホテル」朝食は団体なので7時に設定される。赤羽団長より、「基本組の皆さん、無事帰国しましたよ」と報告を受ける。食事後、市内観光に出発。

国立美術館(博物館)見学2時間。アムステルダムガイドさんの案内で、レンブラントの「夜警」、フェルメールの「ラブレター」他2点が目玉。売店で、関連グッズ、絵葉書を求める者が多かった。

3年前、記者は「高崎第九自転車部」の仲間3人で訪問したことがある。到着時には霧で、周りには見渡せず、よく解らなかったが、見学の2時間で天候は良化。明日訪れる「ゴッホ美術館」、今晚鑑賞する「コンサートヘボー」を確認できた。

昼食後、自由行動。昨日乗らなかった運河クルーズや、名物「イワシの酢漬」を探す人(日曜

日なので屋台は休業)王宮を見学する人等。

一度、ホテルに戻り、リフレッシュして、ドレスコードはないけど少しキレイに着かえ、夕食。中村副団長が、昨日までの海外演奏会大成功の道程を、しみり語り、乾杯。憧れの「コンサートヘボー」、今日の演目は「カルミナブラーナ」鑑賞。事前アルコール禁止令が出て？皆さんともに、素晴らしいホールで、圧倒的に攻めてくる「カルミナブラーナ」を鑑賞。終わると、すごい拍手、現地の方が立ち上がるに少し遅れ、私たち全員「スタンディング・オベーション」の渦の中にいました。うっとりして、ホテルへ、毎日長ーい、ながーい一日です。

ここアムステルダムのガイドさんの一人、湯山さんより、記者は面会を受けました。今日まで、体力をすり減らし報告してきた報告書を、昨日まで高崎第九ホームページをチェックし、ご覧いただき、ガイドに来たそうです。その方は、何と、ごんぞうの留守宅、静岡県東部、駿河小山町ご出身でした。案内してくれる前に、客先の情報を、ホームページまでチェックし、わたくしたちを迎えてくれた！、仕事はこうありがたいものですね。もう眠く、一杯の影響もあります。ごめんなさい！！

第8回ヨーロッパ公演<最終報>

ルフトハンザのストで、本日予定の帰国便は欠航。

ICECさんが、日本の事務所を駆使して、60名余の帰国方法を検討中です。7:30からホテルで朝食、その時に決まった分を発表予定です。さてどんな風に調整でき、どんなふう



に帰国できるでしょうか。

アムステルダムの主力、60名余の他に、ミュンヘンに行った女性3名、ケルン近郊にとどまった女性1名が別行動していて、フランクフルト空港で合流する予定でした。何はともあれ、帰国便がどのようになるか、待つのみです。留守宅からそちらに問い合わせがかかるかもしれませんが、よろしくお願いします。

昨日は、午前アンネフランクハウス見学、午後ゴッホ美術館見学でした。いずれも館内では、写真撮影禁止、上記緊急事態もあり、写真は帰ってから追加し、本旅行の報告を終了いたします。

高崎第九合唱団、第8回海外公演・ドイツ・トリアー旅行は大成功だったと思います。ICEC渡邊夫妻には、いろいろ大変な手配をしていただきました、感謝いたします。そして、何といたっても赤羽団長の指導で、楽しい合唱の旅ができたこと、合唱経験を深めることができたこと感謝いたします。



帰り便の発表がありました。オランダ組全員一緒に帰れます。アムステルダム発:14:30 アラブエミレーツ航空(EK148)

ドバイ着 0:15 (+4Hr)

ドバイ発 2:55 アラブエミレーツ航空(EK318)

成田着 17:20 (+4Hr)

高崎着 21:00頃 時刻はいずれも現地時間

吉沢、浅見 高橋3名はドバイで合流、本木さんは、JAL便で単独帰国です。

